

静 P 協会第 号  
令和5年 7月 00日

所属長 様

一般社団法人静岡県精神保健福祉士協会  
会 長 菅原小夜子

令和5年度 静岡県精神保健福祉士協会 夏季研修会について(依頼)

盛夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当協会は、任意団体から発足して 50 年を迎えようとしています。その節目に向けて、先人たちが積み上げてきた実践を糧に、これからも社会的責務を果たすことが出来る人材の育成と資質の向上、精神障害者の社会的復権を目指し、誰もが安心して暮らせる地域づくり、県民のこころの健康の増進を図るための活動を進めて参ります。

今回は、夏季研修のご案内をいたします。テーマを「自分で描く自分のミライ～精神保健福祉士としての現在地から～」とし、講師に日本精神保健福祉士協会認定制度推進委員会委員長で、福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科准教授の岡田隆志氏をお招きし、日頃の実践から起こる困難や苦勞、葛藤を通して「学び続ける」「成長し続ける」意味と「キャリア形成」について考える機会となるような企画となっております。

つきましては研修会を下記の通り開催いたしますので、関係職員の参加にご配慮下さいますよう、お願い申し上げます。

#### 記

- 1 日 時 令和5年8月 20 日(日) 9:30 ～ 16:15 (9:00 より受付開始)
- 2 会 場 静岡県総合社会福祉会館シズウェル 703 会議室  
(静岡市葵区駿府町1-70 電話番号:054-254-5248)
- 3 内 容 別紙「夏季研修会プログラム」参照
- 4 参加費 4,000 円 ※手数料は自己負担  
(8月 14 日(月) 12 時以降のキャンセルは全額負担となります)
- 5 申込方法 別紙「参加申し込み等について」を参照(申込期限 令和5年8月8日(火)12:00)

問い合わせ先

一般社団法人 静岡県精神保健福祉士協会 事務局  
メール:shizuokapsw.n@gmail.com  
現在、都合により問い合わせはメールのみとなります。

会 員 各 位

一般社団法人静岡県精神保健福祉士協会  
会 長 菅 原 小 夜 子

令和5年度 静岡県精神保健福祉士協会 夏季研修会について(依頼)

盛夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当協会は、任意団体から発足して 50 年を迎えようとしています。その節目に向けて、先人たちが積み上げてきた実践を糧に、これからも社会的責務を果たすことが出来る人材の育成と資質の向上、精神障害者の社会的復権を目指し、誰もが安心して暮らせる地域づくり、県民のこころの健康の増進を図るための活動を進めて参ります。

今回は、夏季研修のご案内をいたします。テーマを「自分で描く自分のミライ～精神保健福祉士としての現在地から～」とし、講師に日本精神保健福祉士協会認定制度推進委員会委員長で、福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科准教授の岡田隆志氏をお招きし、日頃の実践から起こる困難や苦労、葛藤を通して「学び続ける」「成長し続ける」意味と「キャリア形成」について考える機会となるような企画となっております。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

- 1 日 時 令和5年8月 20 日(日) 9:30 ～ 16:15 (9:00 より受付開始)
- 2 会 場 静岡県総合社会福祉会館シズウェル 703 会議室  
(静岡市葵区駿府町1-70 電話番号:054-254-5248)
- 3 内 容 別紙「夏季研修会プログラム」参照
- 4 参加費 4,000 円 ※手数料は自己負担  
(8月 14 日(月) 12 時以降のキャンセルは全額負担となります)
- 5 申込方法 別紙「参加申し込み等について」を参照(申込期限 令和5年8月8日(火)12:00)

問い合わせ先

一般社団法人 静岡県精神保健福祉士協会 事務局  
メール:shizuokapsw.n@gmail.com

現在、都合により問い合わせはメールのみとなります。

# 令和5年度 夏季研修のご案内

## 研修テーマ

「自分で描く自分のミライ～精神保健福祉士としての現在地から～」

日 時 令和5年8月20日（日） 9：30～16：15  
会 場 静岡県総合社会福祉会館シズウェル 703 会議室

## 自分のこれらのキャリア、精神保健福祉士としての成長を考えてみませんか？

精神保健福祉士は、クライアントへの支援や地域社会の精神保健医療福祉の向上ために、常にその価値と専門性を意識し、その理論と実践力の向上に努め続けなければなりません。それと同時に、個人としても様々なライフイベントが並行しながら日々を過ごし、そのキャリアを重ねていきます。その過程では、目の前の業務や日々の生活、職場環境等から、「学び続ける」「成長し続ける」機会や時間が限られたり、意欲さえも失いかけるときもあるかもしれません。

そこで、今回は研修テーマを「自分で描く自分のミライ～精神保健福祉士としての現在地から～」として、日々の実践や暮らしから起こる困難や葛藤、苦勞等を通して「学び続ける」「成長し続ける」意味を「キャリア形成」に結びつけながら理解することを目指します。

講師には岡田隆志先生をお招きし、日本精神保健福祉士協会が作成した精神保健福祉士の生涯学習制度（さくらセット）も活用しながら、精神保健福祉士としての自分を高めていくためのヒントや自分自身の将来像につながるような学びが得られる研修を目指します。

## 講師プロフィール

岡田隆志先生

日本精神保健福祉士協会 認定制度推進委員会 委員長

公立大学法人福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科准教授

大学卒業後、埼玉県の精神保健福祉相談員として精神保健福祉センター、保健所、本庁、県立病院等で勤務し、2020年から現職。研究テーマは「地方自治体における地域精神保健福祉活動のあり方」、「精神保健福祉士を対象にした現任教育の仕組みづくり」。協会活動では「精神保健福祉士のキャリアラダー」の開発を中心的に行い、現在は「認定制度推進委員会」委員長として、認定精神保健福祉士の制度改正を進めている。他にもライフワークとして、精神障がい者フットサル活動を10年以上続けている。

「ともに学び、ともに成長しよう」

一般社団法人 静岡県精神保健福祉士協会

# 令和5年度静岡県精神保健福祉士協会 夏季研修会（シズウェル）

## 研修プログラム

8月20日（日）703会議室	
9：30	開会・協会挨拶・趣旨説明
9：50	演習Ⅰ イン트로ダクション  進行：磯辺京子（医療法人社団木野記念会福田西病院）
10：10	実践報告『『ジレンマ』と向き合う私』  報告者 ・青野結衣（独立行政法人国立病院機構天竜病院） ・橋本真央（社会福祉法人こころ 地域活動支援センターはぐるま） ・海野洋一郎（社会福祉法人みどりの樹 法人本部）  進行：佐々木正和（聖隷クリストファー大学）
11：10	休憩
11：20	演習Ⅱ 私のイマ  進行：磯辺京子（医療法人社団木野記念会福田西病院）
12：10	休憩・昼食
13：00	講義「自分で描く自分のミライ～精神保健福祉士としての現在地から～」  講師：岡田隆志先生 日本精神保健福祉士協会 認定制度推進委員会 委員長 公立大学法人福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科准教授  適時休憩  演習Ⅲ 自分のミライを描く  講師：岡田隆志先生（同上）  まとめ
16：15	閉会、連絡事項等